

RACEWOOD
EQUESTRIAN SIMULATORS

Dressage User Guide



目次

Page 4	シミュレーター情報
Page 5	安全上の注意事項
Page 6	電源ON / セットアップ
Page 8	モードの概要
Page 13	ペースの変化と騎乗時の移行
Page 14	Instruction
Page 16	歩様
Page 17	馬場馬術のステップ
Page 20	Auto Training
Page 22	Continuous Scan
Page 24	Arenas
Page 26	Hack
Page 28	RDA
Page 30	電源OFF
Page 31	トラブルシューティング

シミュレーター情報

注意事項

電源は単相AC、200-240V、50/60HZです。

残留電流装置 (RCD) または漏電遮断器を電気システムに取り付ける必要があります。

シミュレーターの重量制限は 224 ポンド (16 ストーン)/101.6 キロです。

コンピュータをインターネットや、接続可能性のあるネットワークに接続しようとししないでください。デスクトップのアイコンやファイルは移動しないでください。



安全上の注意事項

運動にはリスクがないわけではなく、怪我を引き起こす可能性があります。健康に関して懸念がある場合は、このシミュレーターを使用する前に医師に相談してください。

胸部のキースイッチにより、無人時にはシミュレーターの電源をオフにすることができます。使用中はキースイッチでスイッチを切らず、必ずライダーが降車してからキーでスイッチをオフにしてください。

肩のON/OFFスイッチで簡単に止められます。シミュレーターは即座に停止しませんが、非常に急速に速度が低下します。通常の状態では、手綱または速度制御ボタンを使用して停止する速度まで走ります。手綱を引いたり、馬の鼻を押したりするとシミュレーターが停止します。

Racewoodは常に騎乗者の監督をアドバイスします。つまづかないように、すべてのケーブルがテープで固定されているか、横に置かれていることを確認してください。毎日および使用前に電源ケーブルに損傷がないか点検してください。

電源ON / セットアップ

1. サドルの取り付け

サドルが中央に配置されていることを確認して下さい。



2. サドルセンサーのメンテナンス

サドルセンサーは時間の経過とともに空気圧を失い、センサーの反応が悪くなる可能性があります。調整方法については、別冊のサドルセンサーガイドを参照してください。

3. 電源ON

これでシミュレータをオンにする準備が整いました。変圧器の電源を入れた後、コンピューターの電源を入れます。ソフトウェアは自動的にロードされます。



4. オン/オフスイッチ

(シミュレーターの左肩及びハンドコントローラー上にあります)

オン/オフボタンを押して「オフ」の位置にします。オフの場合、ボタンは消灯します。

サドルと手綱の値をリセットし、センサーをテストします。この機能はほとんどの画面で利用できます。これを行う最も簡単な方法は、Instruction画面を使用することです。各センサーを押して、画面上でセンサーが作動していることを確認します。

確認後、騎乗できます。可能であれば、サドルを引っ張られないように、あぶみを使用せずに騎乗してください。脚センサーまたはハンドコントローラーの速度制御ボタンを使用して馬を動かすことができます。

5. PREFERENCES (設定)

ホーム画面左上に表示されます。これにより、ユーザーは脚センサーのオン/オフに加えて、マシンのステータスを確認できるようになります。



モードの概要

ホーム画面でのマウスの使用方法



ソフトウェアを起動すると、ホーム画面が表示されます。矢印を使用するか、モード画面をクリックしてドラッグすることによって、モードをスクロールします。ワンクリックして選択します。

マウスを使用してモード間を移動し、メイン画面に戻ります。



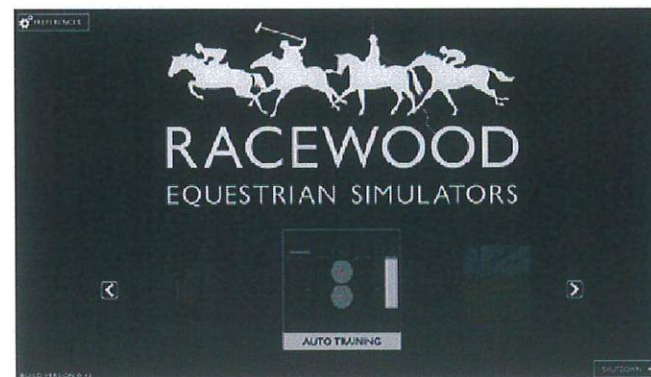
INSTRUCTION

このモードでは、ライダーは基本的なペースをすべて感じ、移行を練習し、その後、ピアッフェやパッセージなどのより複雑な動きに取り組むことができます。14ページを参照



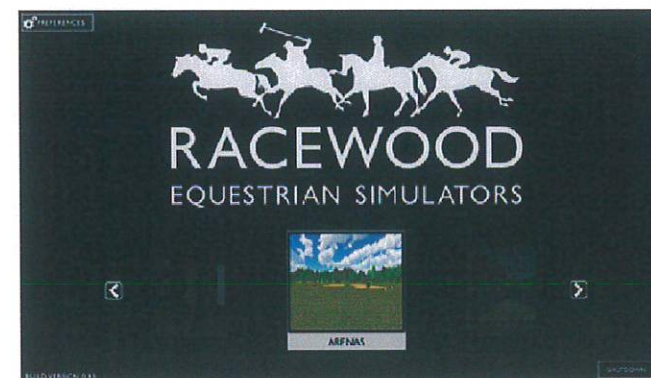
すべてのセンサーからの詳細なフィードバックを確認できます。所定のルーチンを実行するか、連続スキャンを選択していかなる時間の長さやペースでも計測できます。20 ページを参照。

AUTOTRAINING



ARENAS

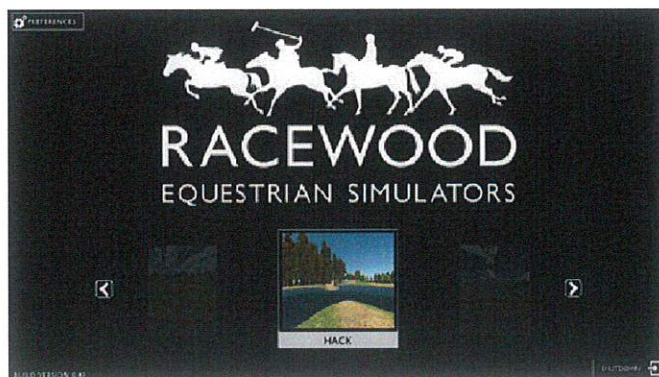
20m x 40m または 20m x 60m のアリーナで、特定の動きや完全な馬場馬術テストを練習します。複数の角度から見て、後で分析できるように作業を記録します。24ページを参照。



HACK

リラックスして景色を楽しんだり、湖でキャンターを楽しんだりできる田園地帯の環境です。

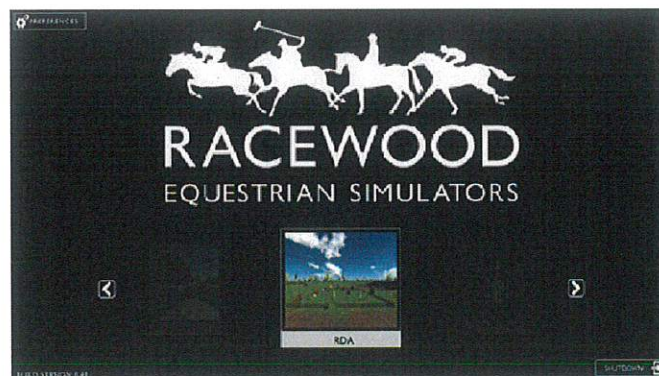
26ページ参照



RDA

障害者向け乗馬コーチと連携して設計されており、ライダーはさまざまな景色を4000以上エーカーも走行できる没入型でインタラクティブな体験を生み出すことができる誰でも楽しめるモードです。

28ページを参照。



馬場馬術シミュレーターは、シート
の位置とライディングの動きに
関する視覚的なフィードバックを
即座に表示することで、スキルと
バランスに集中する革新的な方法
を提供します。トレーニングに欠
かせない補助具として、プロやア
マチュアのライダーによって世界
中で使用されています。



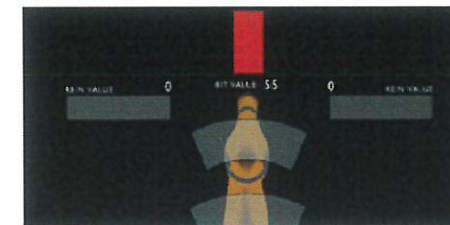
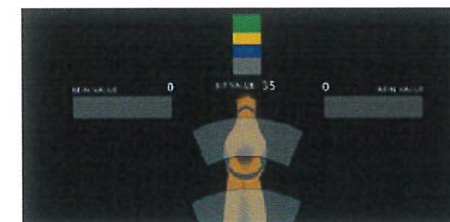
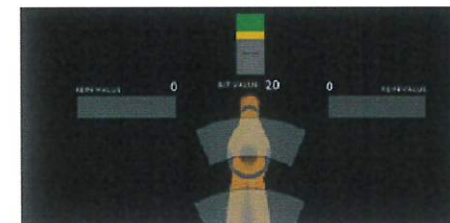
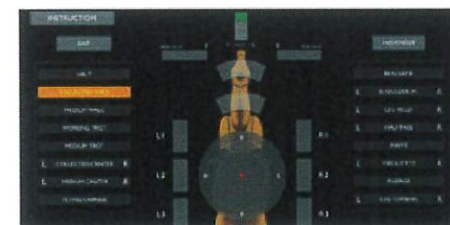
ペースの変化と騎乗時の移行

ハミのコンタクトは緑色のゾーン (0~15)を維持する必要があります。

速度を落とすには、手綱を用いて丁寧な半減却で、馬のペースを1つずつ下げていきます (ハミの15~24のイエローゾーン)。

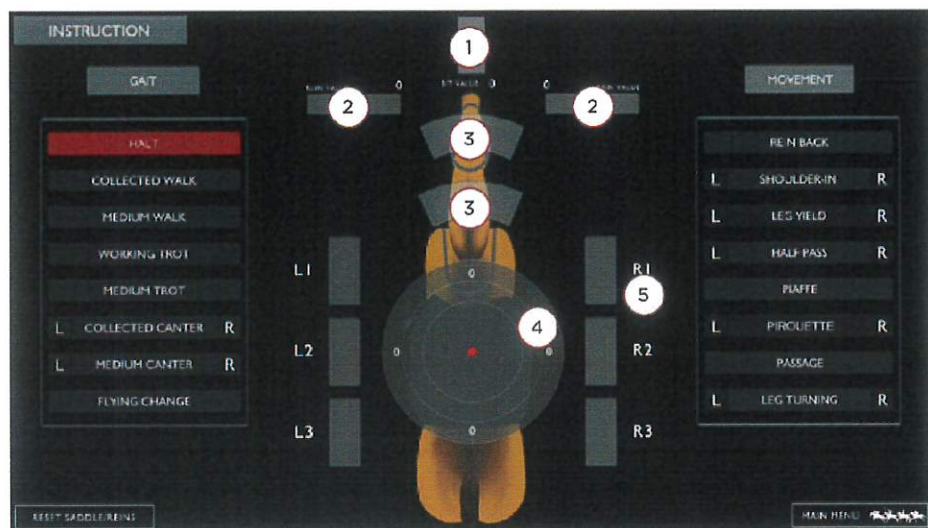
手綱の使用を強めると完全停止 (24~55-青ゾーン) となります。

ハミの圧力が強すぎると、レッドゾーン (55~100)に入ります。過剰なハミの圧力が使用されると、音声および視覚的な警告が画面に表示されます。このアラームを定期的に作動させると、手綱センサーが損傷する可能性があります。



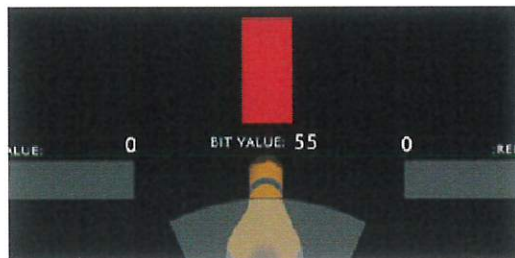
INSTRUCTION

ハミ、手綱、首、鞍センサーは、圧力の量をパーセンテージで測定します。



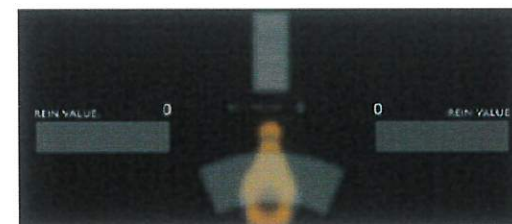
1. ハミ

騎乗者が手綱を介してハミに接触する量を測定します。緑色は、動作の実行中に接触を維持するために必要な適切な圧力量を示します。これを超えてハミセンサーを引くと、歩行が遅くなり、最終的には停止します。手綱を強く引くと馬はすぐに止まります。55は表示される最大値です。13 ページを参照。



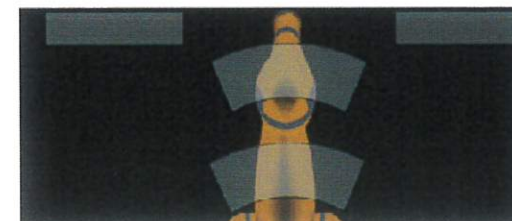
2. 手綱

左右の手綱にかかる圧力の量を測定します。



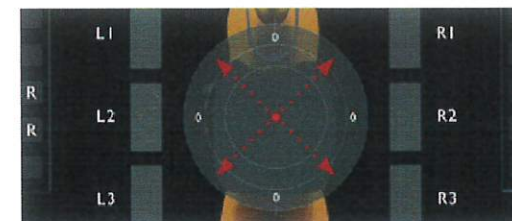
3. 頭/ネック

これは、ライダーが必要な動きを実行するために要求する「曲げの量」を表示します。



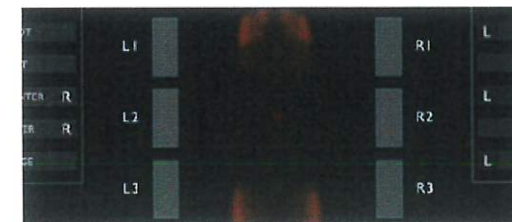
4. 鞍

これらはサドル上のライダーの体重の分布を測定し、赤色のドットは騎乗者の重心の移動により移動します。



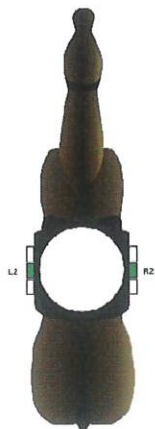
5. 脚

シミュレーターの両側に3つの脚センサーL1 L2 L3とR1 R2 R3と隣り合って配置されています。騎乗者は、必要な動作を実行する時に、適した組み合わせのセンサーに圧力を加える必要があります。

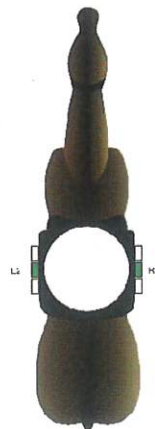


歩様

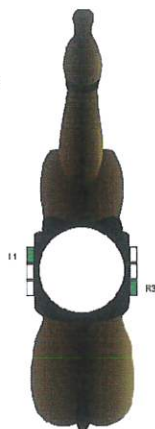
常歩
停止からスタート
できます。



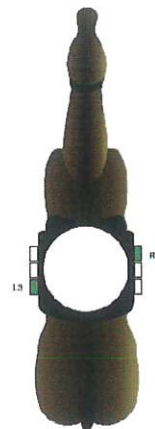
速歩
常歩・速歩から
L2とR2に脚に
プレッシャーを
かけると移行し
ます。



左駢歩
停止、常歩、
または速歩か
ら移行します。



右駢歩
停止、常歩、
または速歩か
ら移行します。

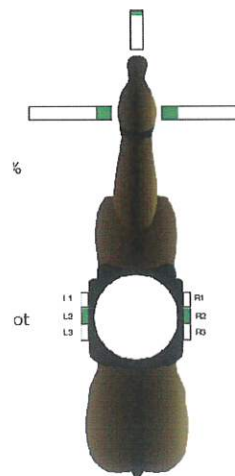


踏歩変換 (フライングチェンジ)
駢歩時に、リアセンサーのみを使用して行う事ができます。

馬場馬術のステップ

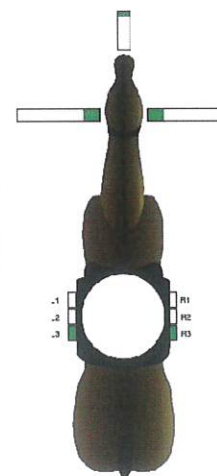
パッサージュ
停止・常歩・速
歩・ピアッフェ
から。

両手綱を12%以
上20%以下の力
で引きながら、
脚センサーのL2
とR2を同時に押
すとスタートし
ます。



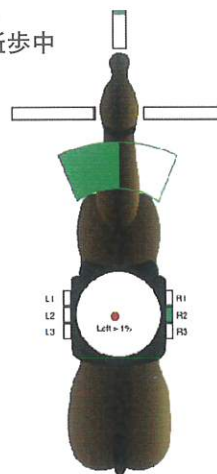
ピアッフェ
停止・常歩・速
歩・パッサー
ージュから。

両手綱を12%以
上20%以下の力
で引きながら、
脚センサーのL3
とR3を同時に押
すとスタートし
ます。



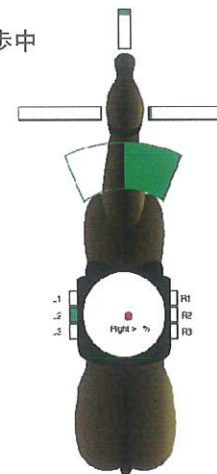
左-halfパス
常歩・速歩・駢歩中
に。

首を左に傾け、
脚センサーR2を
押し、左に重心
を1%移動する。



右-halfパス
常歩・速歩・駢歩中
に。

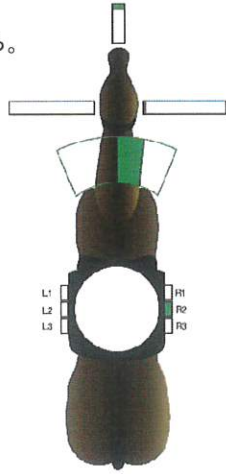
首を右に傾け、
脚センサーL2を
押し、右に重心
を1%移動する。



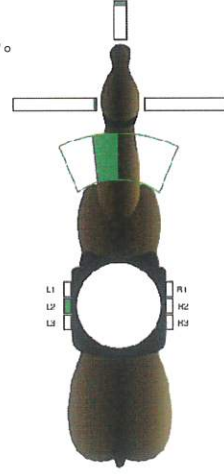
馬場馬術のステップ

左斜め横足
常歩・速歩から。

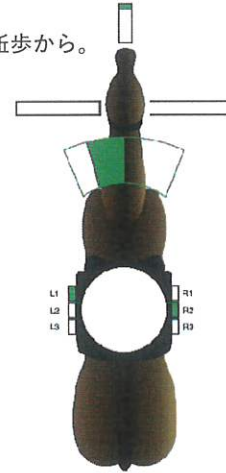
首を右に1/4
曲げ、脚セン
サーのR2を
押す。

右斜め横足
常歩・速歩から。

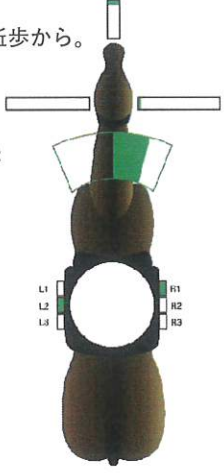
首を左に1/4
曲げ、脚セン
サーのL2を押
す。

左肩内
常歩・速歩・駢歩から。

首を左に1/2
曲げ、脚セン
サーのL1と
R2を同時に
押す。

右肩内
常歩・速歩・駢歩から。

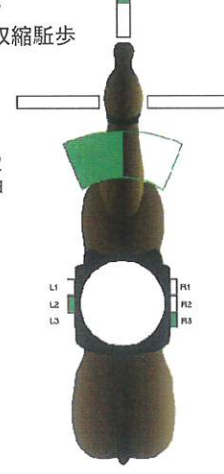
To Start
• Neck 1/2 Right
• L2 and R1
To Exit
• Either leg off



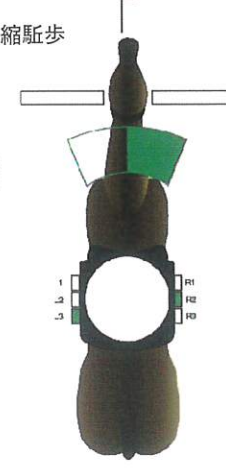
馬場馬術のステップ

左ピルーエット
収縮常歩もしくは収縮駢歩
から。

首を左に傾け、
脚センサーのL2
とR3を同時に押
し、左に重心を
1%移動する。

右ピルーエット
収縮常歩もしくは収縮駢歩
から。

首を右に傾け、
脚センサーのR2
とL3を同時に押
し、右に重心を
1%移動する。

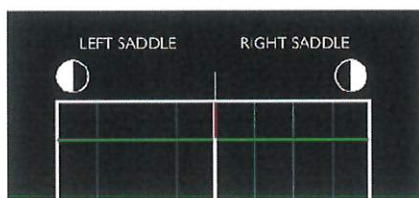
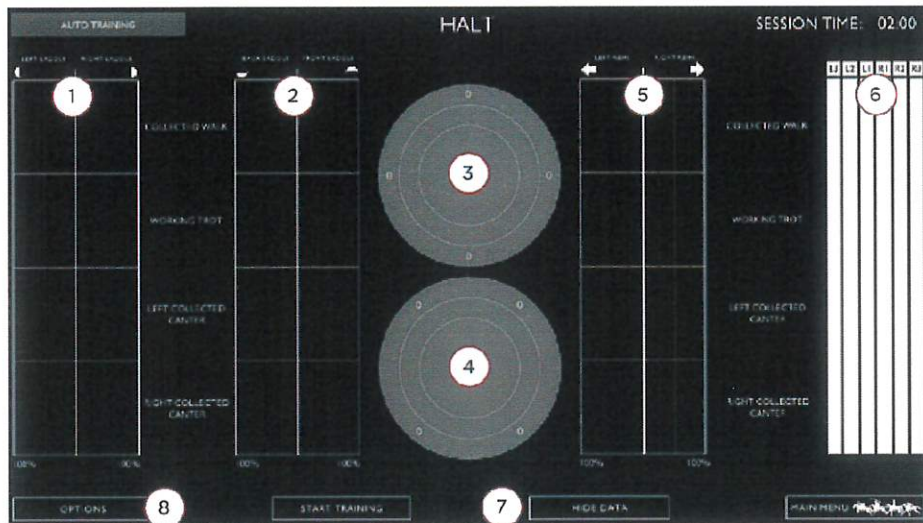
後退
停止から。

両手綱を12%以上
20%以下の力で引き
ながら、脚センサ
ーのL2とR2を同時
に押し、重心を少し
前に。

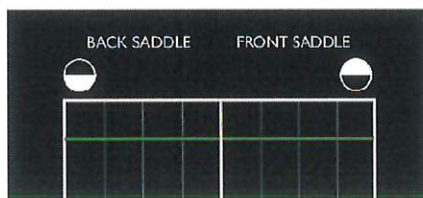


AUTO TRAINING

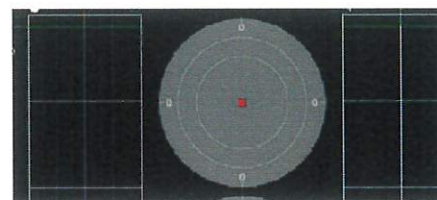
オートトレーニングには手動機能と自動機能の両方があります。表示される機能は最後に使用された機能になります。Continuousスキャンと自動モードを切り替えるには、オプションを選択し、手動モード ボックスをオンまたはオフにします。



1. 左右のシートポジションを表示します。



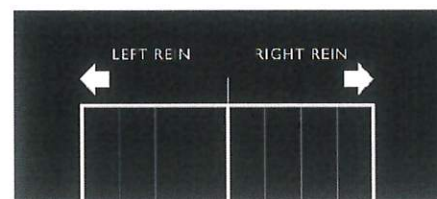
2. 前後のシートポジションを表示します。



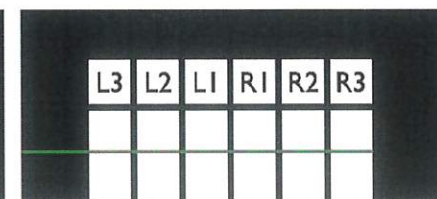
3. シートポジションの解釈を示し、前後左右の値と全体的な視覚的表現を提供します。



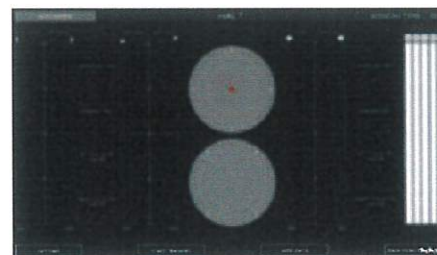
4. 実際のセンサーの読み取り値とサドルデータポイントの履歴を表示します (自動機能のみ)。



5. 左右の手綱圧力を表示します。



6. 左右の脚センサーを表示します (アクティブな場合)。



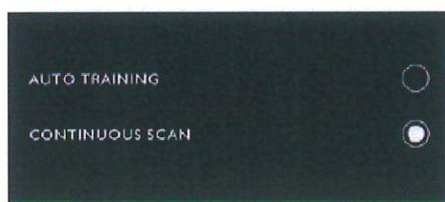
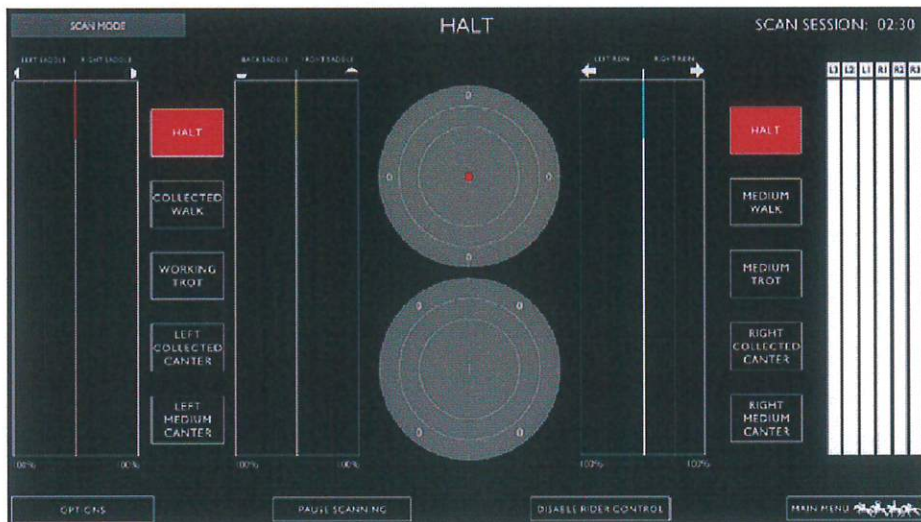
7. データを表示もしくは非表示にできます (非表示画面では残り時間を表示します。)



8. オプションメニュー
 ・グラフィックスのズーム機能を変更
 ・Continuousスキャンモードに切替
 ・DONEをクリックして変更内容を適用
 ・EXITをクリックして戻る

CONTINUOUS SCAN

オートトレーニングから一歩進んだContinuousスキャンモードは、ユーザーに合わせたトレーニングメニューを最適な形で提供します。シミュレーターを特定のペースに手動で設定したり、スキャン実行時間を設定したり、波形データの計測感度を調整できます。



オートトレーニングContinuousモードに変更するには、オプションを選択し、Continuous scanをクリックします。

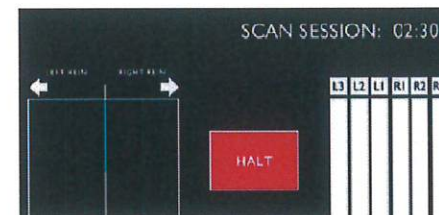


独自のスキャン時間範囲を設定すると、スキャンウィンドウに設定した時間からのデータが表示されます。[DONE]をクリックして変更を適用します。スキャンウィンドウには、設定した時間にわたるローリングデータが表示され続けます。

シミュレーターは選択したペースで走り続けるため、特定の範囲に設定したトレーニングに集中できます。

スキャン範囲をより高い値にすると、より広い範囲とデータが表示されます。

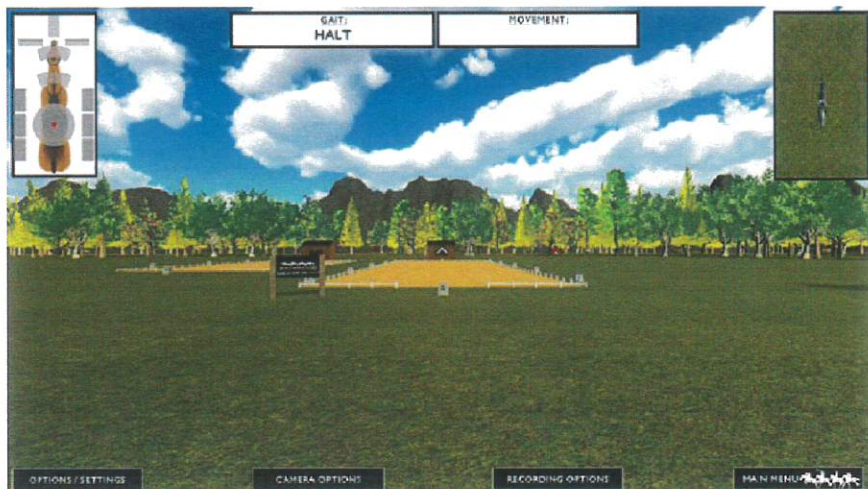
スキャン範囲を低い値に設定すると、より狭い範囲のデータに焦点が当てられます。



注：Continuousモードの場合、過去のサドルデータは表示されません。

ARENAS

アリーナモードでは、シミュレーターはInstructionモードと同じように応答します。16～19ページに記載しているRider aidsを参照してください。アリーナモードにはいくつかのオプションがあり、これらはモニター画面の下部に表示されます。



タスクバーは、マウスを移動して画面上に表示されるまで非表示のままです。

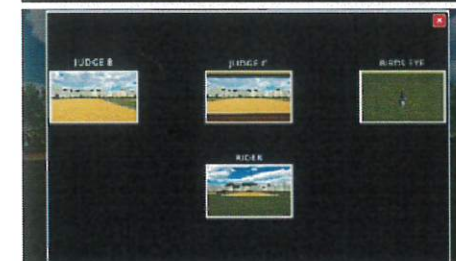
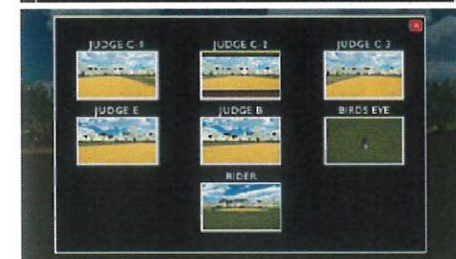
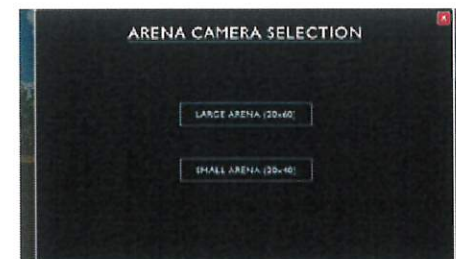
オプション

ユーザーは、機能を非表示/表示することで画面をカスタマイズできます。



カメラ

ユーザーは大小両方のアリーナのビューを変更できます。画面上のビューを変更するには、カメラオプションに戻るだけです。画面上のグラフィックが視野内不在の場合、カメラビューには表示されないことに注意してください。

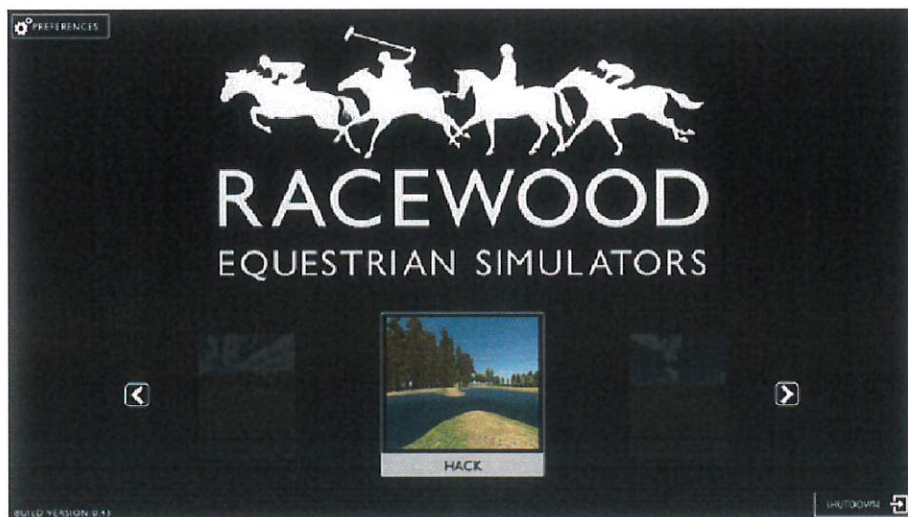


録音

録画した映像を再生すると、録画が開始されてから全ての映像がアクティブに繰り返されます。

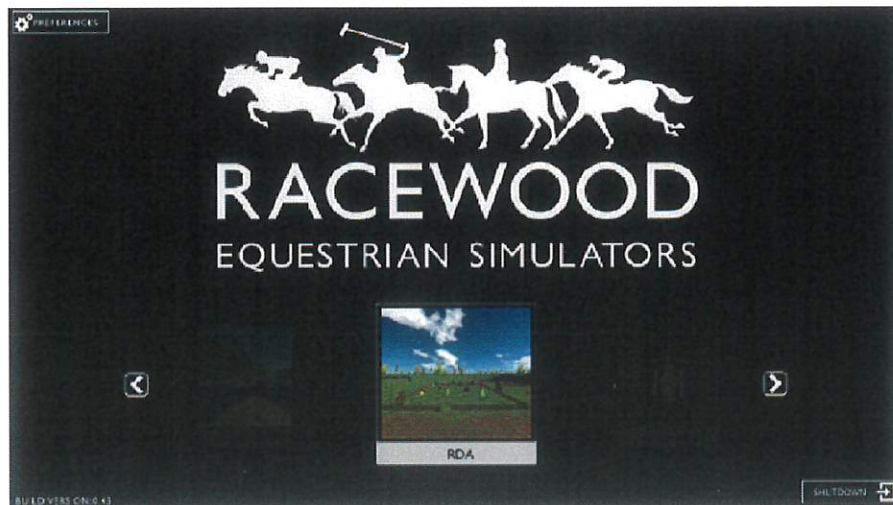
HACK

新しく学んだスキルを楽しく練習したり、単に景色を楽しんだりできる風光明媚な田園地帯の環境として開発されました。湖のほとりや教会、線路に沿って進んだり、または野原を散歩するのがよいでしょう。曲がりくねった道を進んで、何が見つかるか見てみましょう。



RDA

没入型でインタラクティブな体験を生み出すために、RDA (Riding for the Disabled Association) の主要コーチと連携して設計されました。



この環境は学校教育、馬場馬術、そしてちょっとした楽しみをベースにしています。ライダーは4,000エーカー以上の様々な風景を探索できます。

山、動物園、町、工業地帯、湖、牧場、ビーチ/海、森

この環境には、対話可能な機能やオブジェクトが満載されており、特に RDA の「田舎のチャレンジ」の側面が組み込まれています。

- ・ゲートを開けて通り抜ける能力
- ・木からリンゴを集める
- ・手紙を投稿する
- ・ヤギ、豚、羊、牛、ポニーに農場で遭遇
- ・アーチを通過
- ・鶏舎を訪問し、卵を集める
- ・水飲み場で馬に水を飲ませましょう

これらの機能を操作するには、近くでスペースバーを押します。移動距離、訪れた様々なエリア、操作した内容も記録します。このデータは、印刷した証明書として持ち帰ることができます。

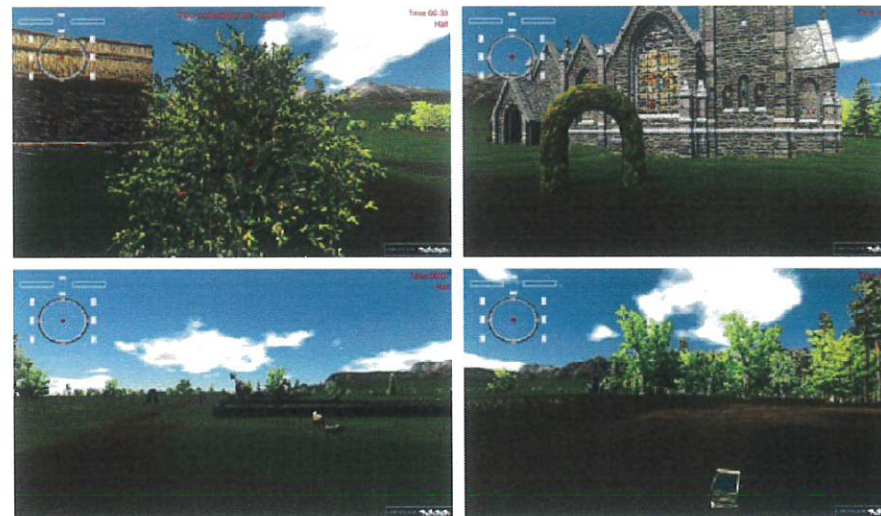


印刷するには、証明書の画面でPRINTを押します。

ビーチに行ったり、森を抜けて行きましょう！



様々な場所へ移動して、リンゴや卵を集めたり、動物園に行ったり、水を飲ませてみましょう！



電源OFF

まず、手綱またはハンドコントローラーを使用してシミュレーターを停止させます。オン/オフボタンをオフの位置に設定します。ライダーが降ります。コンピューターとソフトウェアをシャットダウンするには、メインメニューを選択します。



MAIN MENUで「SHUTDOWN」をクリックします。



コンピューターの電源が自動的にオフになります。モニター画面に「no signal」と表示されたら、変圧器の電源をOFFにします。必要に応じて、胸前のキーは取り外すことができます。シミュレーターはキーがないと動作しません。シミュレーターを傷つける可能性があるため、このキーに複数のキーを取り付けないでください。トレーニングセッションの終了後はサドルを取り外してください。

トラブルシューティング

問題	解決
シミュレーターを終了し、デスクトップに戻ってもタスクバーは表示されない。	コンピュータを再起動します。
脚センサーが固着しており、画面に表示され続ける。	センサーを覆っている革パッドを取り外し、位置を変えます。
ソフトウェアがフリーズしているか、シミュレーターと同期しない。	コンピュータを再起動してソフトウェアを自動ロードします。
プリンターが印刷できない	電源、USB 接続、用紙を確認してください。印刷をする前に、電源がオンになっていることを確認してください。
ディスプレイに頭/ハミ/手綱の機能が表示されない。	乗馬倶楽部銀座までお問い合わせ下さい。
オートトレーニングやマニュアルモードのグラフに何も表示されない	オートトレーニングモードで、メニューからオプションを選択し、デフォルトにリセットします。
選択したカメラビューにライダーが表示されない。	ライダーはアリーナにいるときのみ表示されず、ビューに表示されるエリアまで動いて下さい。
脚センサーが機能しない。	メインダッシュボードで環境設定を選択し、オンラインで表示する脚センサーのボックスにチェックを入れます。
シミュレーターが応答しない。	キースイッチと両方のオン/オフボタンを確認してください。



Racewood社は、乗馬シミュレーターの世界をリードするデザイナーおよびメーカーです。
世界中の専門機関によって支持されているRacewood社のシミュレーターは、30年以上にわたって乗馬のパフォーマンスにおいて極めて重要な役割を果たしてきました。
常に馬術革新の最前線に立ち、ライダーのパフォーマンスを最大限に高め、インストラクターが顧客にさらなる高みに達する為のトレーニングを提供できる最新のテクノロジーとソフトウェアを開発し続けています。

Racewood Ltd, Winterford Lane,
Eaton, Tarporley CW6 9AR, UK
T: +44 (0) 1829 732006
E: info@racewood.com
www.racewood.com

